

# ナノ微粒子用分散剤

## エスリーム<sup>®</sup>Cシリーズ

### 1. 特長

- **数十nm以下の超微粒子に対して優れた分散性**を示し、粒子の凝集防止、分散系の粘度低下や分散安定性などの効果を付与します。
- **有効成分濃度が高く(100%)**、アルカリ金属等の不純物を含みません。
- 種々の溶剤に対して、**優れた溶解性**を示します。
- **熱分解性に優れており**、窒素雰囲気下、約400℃で熱分解し、残渣がありません。

### 2. 性状、化学物質登録状況

項 目		C-2091I	C-2093I	C-2095I
性状	外 観	淡黄色～黄色液体	淡黄色～黄色液体	淡黄色～黄色液体
	動粘度(mm <sup>2</sup> /s, 25℃)	1, 600	2, 000	2, 500
	液 性	酸 性	酸 性	酸 性
溶解性*1	水	×	×	×
	エタノール	○	○	○
	メチルエチルケトン	○	○	○
	ブチルカルビトールアセテート	○	○	○
	ターピネオール	○	○	○
	ジヒドロターピニルアセテート	○	○	○
	トルエン	○	○	○
極 性		C-2093I の高極性品	-	C-2093I の低極性品
化学物質登録状況*2	化審法	○	○	○
	TSCA(アメリカ)	×	×	×
	IECSC(中国)	○*3	○*3	○*3
	ECL(韓国)	○*3	○*3	○*3
	ECN(台湾)	○	○	○

上表の値は代表値であり、規格値ではありません。

\*1 ○:可溶、×:不溶(5wt%溶液、at 25℃)

\*2 ○:収載、×:未収載、REACH登録状況については別途お問い合わせ下さい。

\*3 営業担当にお問い合わせ下さい。

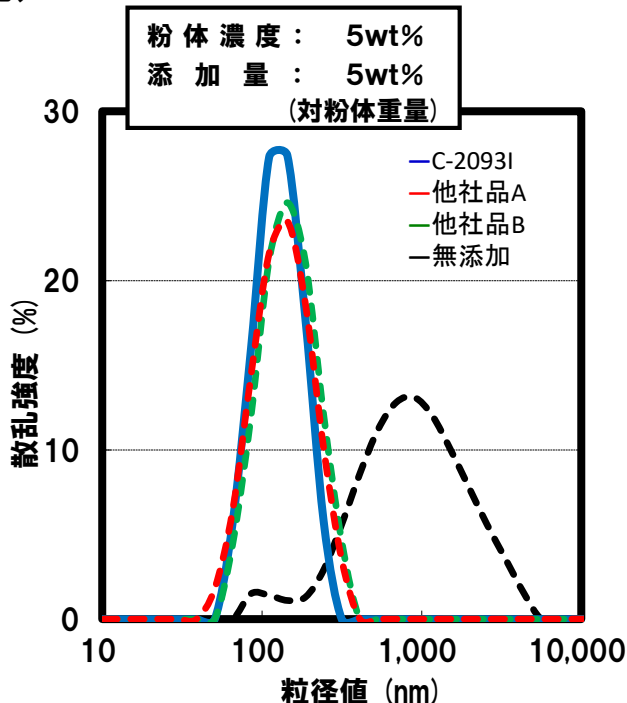
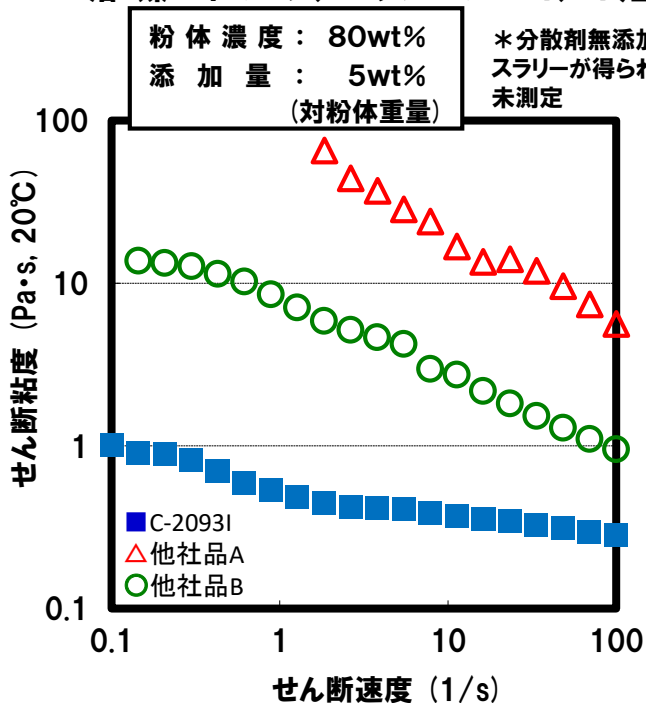
### 3. 推奨添加量

エスリーム<sup>®</sup>Cシリーズの推奨添加量は、粉体重量に対して0.5～10wt%です。最適な添加量は粉体の粒径・比表面積等に大きく依存しますので、異なる添加量で試験を行い、最適な添加量を確認して頂くことを推奨します。

## 4. 分散試験例

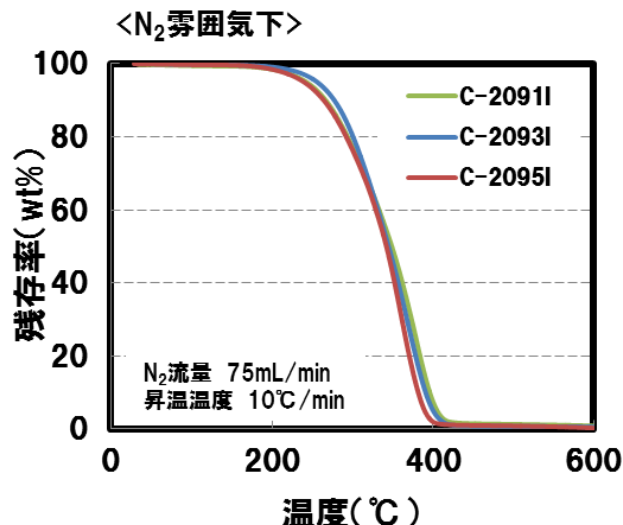
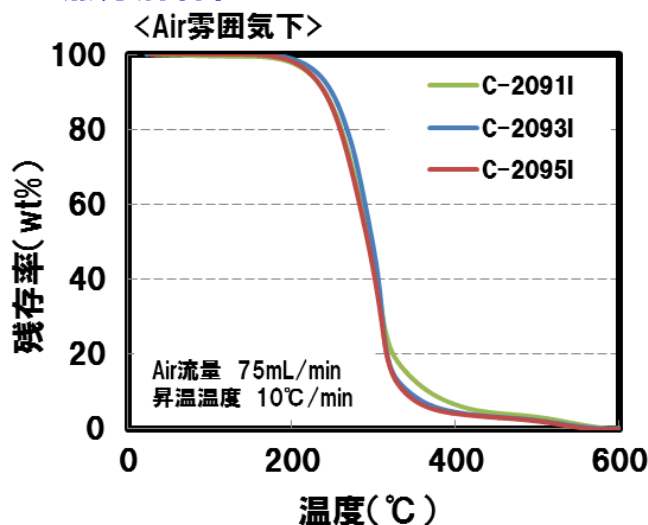
粉体：チタン酸バリウム（平均粒径：50nm、比表面積：21.4m<sup>2</sup>/g）

溶媒：トルエン/エタノール = 1/1(重量比)



(他社品A:ポリエーテル酸のアミン塩、他社品B:リン酸エステル)

## 5. 熱分解特性



## 6. 取扱い上の注意

最新の製品安全データシート(SDS)をご確認下さい。

## 7. その他

本カタログは当社の最善の調査に基づいて作成されておりますが、記載のデータや評価結果に関しては、必ずしも保証するものではありません。すべての化学物質には未知の有害性が有りますので、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い致します。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実行の上で、ご使用下さるようお願い致します。

\*その他不明な点は弊社営業担当にお問い合わせ下さい。 \*エスリームは日油株式会社の登録商標です。

お問合せ先

本社 〒150-6012 東京都渋谷区恵比寿4-20-3(恵比寿ガーデンプレイスタワー) TEL.(03) 5424-6694 <http://www.nof.co.jp/>  
 大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27(JRE堂島タワー) TEL.(06) 6454-6555  
 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-30(名古屋三井ビル本館) TEL.(052) 551-6161  
 福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神4-2-20(天神幸ビル) TEL.(092) 741-3111